

第4章 助成事業の概要と全助成対象団体

4-1 助成事業の概要

[1] 住まいとコミュニティづくり活動助成

[2] 地域づくり活動支援助成

[1] 「住まいとコミュニティづくり活動助成」概要

1. 目的

民間組織による住まいとコミュニティづくりについての先駆的・創造的な活動への助成を行う。

2. 助成の対象

民間非営利の有志グループが行う、住まいとコミュニティづくりに関する次の7項目の活動。

①探検・点検型の活動

住まいとコミュニティづくりのきっかけになるような住まいのまわりにあるいろいろな魅力や可能性を探し出す活動。

②施設の提案・創造型の活動

住宅地のなかで子どもの遊び場や、お年寄りがくつろげる場所など、生活を豊かにする施設を提案し、その実現をめざす活動。

③住環境の保全・整備型の活動

花や緑を増やしたり、歴史のある建物を残し活用したり、歩道や道路を整備したりすることなど、住まいの環境を良くしたり、コミュニティの活性化につながるような活動。

④自然の保護・活用型の活動

動物や植物の生態を守りながら、それを活かした住まいとコミュニティづくりを提案し、実現をめざす活動。

⑤入居者参加の住まいづくりをめざした活動

コーポラティブハウスなど入居希望者があらかじめ参加する集合住宅の建設をめざした全体構想の策定、推進方法の検討、参加者募集などについての活動。

⑥集合住宅の建て替え、増改築、大規模修繕をめざした活動

集合住宅の建て替え、増改築、大規模修繕をめざした居住者が中心となった調査、企画、計画についての活動。

⑦その他の活動

住環境教育、防災まちづくり、福祉のまちづくりなどの居住環境の創造・維持・改善につながる活動。

なお、助成対象となる活動には事業記録等の作成・出版、講演会・シンポジウムの開催費なども含まれる。また、「著しく政治・イデオロギー・宗教・営利などの目的に偏するもの」「特定の事業の反対運動を目的としたもの」「実質的に完了しているもの」「原則として専ら特定の個人または法人、企業が所有している土地建物等の資産の増加を行おうとする活動」などは助成の対象とはならない。

3. 助成金額

1件当たり原則として100万円を上限とし、総額1000万円。

4. 助成期間

4月から翌年3月の1年間。

5. 助成の決定方法

選考委員会における書類選考のうえ、理事会にて決定する。

[2] 「地域づくり活動支援助成」概要

1. 目的

国土交通省の依頼を受け、個性ある地域づくり方策を研究する一環として助成を行う。

2. 助成の対象

2-1 対象となるテーマ：「知恵のネットワーキング」

地域に根ざしたまちづくりに取り組んでいる住民主体のグループが、活動をより豊かで活発なものとするためには、多様なネットワークや情報交流を密にする中で、さまざまな知恵を身につけていくことが重要である。活動を活性化するためにどのような「知恵のネットワーキング」ができるのか、そのアイデアを募集する。

なお、2002年度からは、このテーマに加え次の2つを重点的に公募した。

- ・「地方のまちや地域の再生への取り組み」
- ・「都市と農山漁村など地域間の連携・交流の取り組み」

2-2 活動内容例

- 地域固有の文化・伝統・産業などを活かしながら、地域やまちを元気にする取り組み
- 中心市街地に活気をとりもどそうとする取り組み
- 地域づくり・まちづくりのきっかけになるような身近にあるいろいろな魅力や可能性を探し出そうとする取り組み
- 自分たちの暮らしを見つめ直し、より暮らしやすい環境の実現を目指す取り組み
- 身近な建物・ひろばなどの整備や公共的な施設の整備を媒介としながら人と人とのつながりを育む取り組み
- 農山漁村地域において、都市住民との交流を進める取り組み…など

2-3 対象となる地域

- 活動対象地域は日本国内。ただし、東京都23区及び三大都市圏の大都市（さいたま市、千葉市、横浜市、川崎市、名古屋市、京都市、大阪市、神戸市）の区域は除く。
- 全国を活動対象としているグループは対象にはならない。

なお、助成対象となる活動には事業記録等の作成・出版、講演会・シンポジウムの開催費なども含まれる。また、「著しく政治・イデオロギー・宗教・営利などの目的に偏するもの」「特定の事業の反対運動を目的としたもの」「実質的に完了しているもの」「原則として専ら特定の個人または法人、企業が所有している土地建物等の資産の増加を行おうとする活動」などは助成の対象とはならない。

3. 助成金額

1件当たり100万円（2000～2001年度）、50万円（2002年度）を上限とし、総額約1000万円。

4. 助成期間

原則として7月から翌年3月の9ヶ月間。

5. 助成の決定方法

選考委員会における書類選考にて決定する。

4-2 年度別助成対象団体一覧

- ・各選考委員の所属は、助成公募時のものです。
- ・各助成対象団体の詳しい概要はホームページをご覧ください。
ハウジングアンドコミュニティ財団ホームページURL
<http://www.tokyoweb.or.jp/housingandcommunity/>

1993年

<第1回住まいとコミュニティづくり活動助成>

●助成金総額 1,000万円

●助成件数 9件

●応募件数 63件

●選考委員
 委員長 小澤紀美子 (東京学芸大学) 委員 高田光雄 (京都大学)
 委員 小川富由 (建設省) 委員 森反章夫 (東京経済大学)
 委員 小林秀樹 (建設省建築研究所) 委員 山岡義典 (長谷工総合研究所)

	助成対象者	助成事業名	対象地域
1	「花と緑のまちづくりを女性庭師たちの手で」委員会	「花と緑のまちづくりを女性庭師たちの手で」地域の女性たちが、女性庭師チームをつくり、地域の公共の緑を育て、守っていく試み	茨城県つくば市
2	谷中学校	谷中の育て方-住民と専門家が共同で谷中の住まいや町並み等の住環境・生活文化のよいところを発見し、これからの谷中のまちや住まいづくり、暮らしに活かしていく方法を開発、実践する。(住民主体の環境形成プログラムの開発と実践)	東京都台東区
3	玉川まちづくりハウス	アーバンハズバンダリーのまちづくりを目指して-耕すようにまちを育てよう-	東京都世田谷区
4	下馬3丁目・6丁目建築協定を乗り越える会	住民自身の手による住環境創造の指標づくり(建築協定をベースにして)	東京都世田谷区
5	玉川学園地域を考える住民懇談会	新しいセクターである「住民懇談会」を中心とした持続的まちづくり	東京都町田市
6	まちの歴史-おじいちゃん、おばあちゃんの育てたまち-をまとめる会	緑豊かな環境を自覚し、保護し、住みやすいまちづくりに貢献する。	愛知県名古屋市
7	聚邑都文化研究会	環境にやさしい住まいの研究-茅葺屋根の再評価と環境デザイン-	兵庫県神戸市
8	大和における木の生活文化再生システム研究会	大和における木の生活文化再生システム構築の研究-伝統的町屋、民家の保全・修復-	奈良県大和郡山市
9	M(もやい)ポート	心を合わせて生活の夢を分かち合う「もやい方式」による住まい・コミュニティづくりの提案と実践	熊本県熊本市

1994年

<第2回住まいとコミュニティづくり活動助成>

●助成金総額 1,000万円

●助成件数 10件

●応募件数 70件

●選考委員
 委員長 小澤紀美子 (東京学芸大学) 委員 森反章夫 (東京経済大学)
 委員 泉宏佳 (住宅・都市整備公団) 委員 高田光雄 (京都大学)
 委員 小林秀樹 (建設省建築研究所) 委員 水谷達郎 (住宅金融公庫)
 委員 笹井俊克 (建設省) 委員 山岡義典 (長谷工総合研究所)

	助成対象者	助成事業名	対象地域
1	函館からトラスト事務局	函館西部地区における「まちづくり公益信託」の展開	北海道函館市
2	つくばエコ・ピレッジ研究会	環境共生型居住形態の実現をめざした研究・実践活動	茨城県つくば市
3	「花と緑のまちづくりを女性庭師たちの手で」委員会	「花と緑のまちづくりを女性庭師たちの手で」 -花と緑のまちづくりセンター設立の試み-	茨城県つくば市
4	高麗の郷エコミュージアム研究会	こまミュージアム創りによる遊び環境と生活文化の創造	埼玉県飯能市
5	青山を研究する会	暮らしと自然がある<ヒューマン・スケール>のまちづくり	東京都港区
6	せたがや街並づくり支援ハウス	住環境指標を活かした新たな住民合意形成の展開と実践	東京都世田谷区
7	福祉マンション研究会	高齢化社会における新しい形のコミュニティの創設	神奈川県横浜市
8	一步の会	放置山林を高齢者の生き甲斐づくりに生かす活動	神奈川県逗子市
9	荻ノ島わらじ会	荻ノ島かやぶき家環状集落の紹介、保全及び活用	新潟県刈羽郡高柳町
10	ライフケア研究会	ボランティアの活動拠点機能を持つ生涯住宅の建設活動	兵庫県神戸市

1995年

<第3回住まいとコミュニティづくり活動助成>

●助成金総額 1,800万円

●助成件数 16件

●応募件数 73件

●選考委員
 委員長 小澤紀美子 (東京学芸大学) 委員 西村幸夫 (東京大学)
 委員 小林秀樹 (建設省建築研究所) 委員 水谷達郎 (住宅金融公庫)
 委員 小谷部育子 (日本女子大学) 委員 村山邦彦 (住宅・都市整備公団)
 委員 笹井俊克 (建設省) 委員 山岡義典 (長谷工総合研究所)
 委員 高田光雄 (京都大学)

	助成対象者	助成事業名	対象地域
1	函館からトラスト事務局	「函館型まちづくり公益信託」の確立をめざして	北海道函館市
2	荻ノ島わらじ会	荻ノ島茅葺家環状集落の紹介・保全、茅葺ネットづくり	新潟県刈羽郡高柳町
3	つくば方式による家づくりの会	利用権型コーポラティブハウジングの実践	茨城県つくば市
4	つくばエコ・ビレッジ研究会	環境共生型居住形態の実現をめざした研究・実践活動	茨城県つくば市
5	ふるさとの会	路上生活者(ホームレス)に対する生活相談・支援と居住保証	東京都台東・荒川区
6	集合住宅デザインハウス	若手プランナー助手による集合住宅更新の実践活動	東京都23区部
7	知恵袋Doppoの会	居住者と専門家のチエでつくるマンション長生きプラン	東京都武蔵野市
8	福祉マンション研究会	高齢化社会における新しい形のコミュニティの創設	神奈川県横浜市
9	蛇沼八の会	「農」をベースとした“まち”と“むら”の交流	長野県飯田市
10	住環境フォーラム京都	お町内型共同住宅の設計、建設 — 高齢者から若年世帯までが共生できる、地域に根づいたコミュニティづくり	京都府京都市右京区
11	女性と住宅研究会	女性と高齢者の自立をサポートする住まいづくり	大阪府吹田市
12	大塚を楽しくする会	人の集うまちを取戻す	島根県安来市
13	住民参加の住まいづくり協議会	住民参加による自然丘陵地を生かした住まいづくり	広島県広島市
14	博多部共同研究体	住民とまちづくり学校による博多まちづくり憲章づくり	福岡県福岡市
15	バリアフリーデザイン研究会	体験宿泊型ADL住宅(可変型住宅)は、地域に根ざした「住まいの玉手箱」	熊本県下益城郡
16	ALCC	ALCCビジュアル・フォーラムにむけてAV資料作製	全国

1996年

<第4回住まいとコミュニティづくり活動助成>

●助成金総額 1,600万円

●助成件数 16件

●応募件数 87件

●選考委員

委員長	小澤紀美子	(東京学芸大学)	委員	西村幸夫	(東京大学)
委員	小林秀樹	(建設省建築研究所)	委員	保倉俊一	(住宅金融公庫)
委員	小谷部育子	(日本女子大学)	委員	村山邦彦	(住宅・都市整備公団)
委員	笹井俊克	(建設省)	委員	山岡義典	(長谷工総合研究所)
委員	高田光雄	(京都大学)			

	助成対象者	助成事業名	対象地域
1	つくば方式による家づくりの会	利用権型コーポラティブハウジングの実践	茨城県つくば市
2	谷中学校	まちづくり冊子「谷中すご六すまい編」「花暦編」の作成・活用	東京都台東区
3	ふるさとの会	高齢路上生活者自立支援センターの運営と維持	東京都台東・荒川区
4	愉快的住まいの会	都心居住方策としてのコーポラティブ住宅における意志決定方策について	東京都世田谷区
5	新しい都市型集合住宅を作る会	都市・街への作法ある蓄積されていく集合住宅作り	東京都
6	知恵袋Doppoの会	居住者によるマンション長生きプランと手引き書づくり	東京都武蔵野市
7	蛇沼八の会	「農」をベースとした“まち”と“むら”の交流	長野県飯田市
8	京路地再生研究会	京路地空間の特性を生かす共同住宅づくりの実験	京都府京都市
9	神戸生涯住宅研究会	ボランティアの活動拠点機能を持つ生涯住宅の建設活動	兵庫県神戸市
10	芦屋市民街づくり連絡会	民間主導参画型まちづくり活動拠点開設のための活動	兵庫県芦屋市
11	津屋崎町街並み保存協議会	地域の活性化によるコミュニティと街並みの再生	福岡県宗像郡
12	島原復興青年会議	「島原湧水・水屋敷トラスト」をめざして……復興へ	長崎県島原市
13	熊本「もやい住宅の会」	生活の夢を分かち合う「賃貸もやい住宅」をつくろう!	熊本県熊本市
14	バリアフリーデザイン研究会	ADL(体験宿泊型)住宅で、「自分の暮らし方発見」	熊本県下益城郡
15	沖縄県建築士会那覇西支部まちづくり研究会	那覇『ウキ・ウキ・ウキシマ大作戦』	沖縄県那覇市
16	ALCC	ビジュアルフォーラム開催とセミナー、活動記録書作成	全国

1997年

<第5回住まいとコミュニティづくり活動助成>

●助成金総額 1,600万円

●助成件数 18件

●応募件数 83件

●選考委員
 委員長 小澤紀美子 (東京学芸大学) 委員 高田光雄 (京都大学)
 委員 青木仁 (建設省) 委員 西村幸夫 (東京大学)
 委員 沖村恒雄 (住宅金融公庫) 委員 村山邦彦 (住宅・都市整備公団)
 委員 小谷部育子 (日本女子大学) 委員 森まゆみ (地域雑誌編集者・作家)

	助成対象者	助成事業名	対象地域
1	アカンサス	「弘前市茂森町」の参加型まちづくり	青森県弘前市
2	古民家愛好協会	Twinかやぶきアートスペース&かやぶき演芸館	岩手県二戸郡
3	環境と共生のまち=早稲田 いのちのまちづくり実行委員会	環境と共生のまち=早稲田 いのちのまちづくり	東京都新宿区
4	文京たてもの応援団	文京区の歴史的建物を町づくりの核として保存活用する	東京都文京区
5	愉快的住まいの会	都心居住方策としてのコーポラティブ住宅における意志決定方先についてその2	東京都世田谷区
6	深沢びおと一ぷを育む会	公的団地建て替え後のコミュニティと団地環境の育成	東京都世田谷区
7	多摩サロン大学	実験都市「多摩」は住みよい街?バリアフリーの見地から	東京都多摩市
8	くらしとすまいのネットワーク (KSN) 研究会	入居者参加のくらしとすまいの支援ネットワーク	首都圏
9	大淵・アデックとその仲間達の手仕事	消えゆく街並み、解体する建物のイラストによる記録	関東地方
10	並木第1住宅管理組合修繕委員会	高齢化社会に向かう集合住宅の未来像を探る	神奈川県横浜市
11	相国寺コーポ建設組合	京都・まちなかの借地型コーポラティブハウスづくり	京都府京都市
12	緋扇の会	住まい手の生活を生かした京町家の再生	京都府京都市
13	SHIMANTO PROJECT	シマントプロジェクトー賃貸コレクティブハウジング構想ー	大阪府大阪市
14	芦屋市民街づくり連絡会	民間主導参画型まちづくり活動拠点の運営	兵庫県芦屋市
15	津山・城西まるごと博物館研究会	都市型エコミュージアムの実現めざした研究・実践活動	岡山県津山市
16	やまさか暮らし研究会	「やまさかコミュニティ」の高齢者居住支援活動	福岡県北九州市
17	津屋崎町街並み保存協議会	町内回遊路を活用し町の活性化とコミュニティの再生	福岡県宗像郡
18	島原復興青年会議	「島原湧水・水屋敷トラスト」をめざして……復興へ	長崎県島原市

1998年

<第6回住まいとコミュニティづくり活動助成>

●助成金総額 1,600万円

●助成件数 16件

●応募件数 77件

●選考委員
 委員長 小澤紀美子 (東京学芸大学) 委員 中川忠 (住宅・都市整備公団)
 委員 沖村恒雄 (住宅金融公庫) 委員 西村幸夫 (東京大学)
 委員 小谷部育子 (日本女子大学) 委員 藤原保幸 (建設省)
 委員 高田光雄 (京都大学) 委員 森まゆみ (地域雑誌編集者・作家)

	助成対象者	助成事業名	対象地域
1	あいの里コーポラティブ住宅建設組合	戸建コープ住宅の共用空間の人間-環境系デザイン	北海道札幌市
2	桐生からくり人形研究会	街全体博物館収蔵品としての「からくり人形芝居」復元	群馬県桐生市
3	浦安「まちづくりブック」をつくる会	浦安「まちづくりブック」の制作活動	千葉県浦安市
4	芝浦・協働会館を活かす会(協働会)	芝浦・協働会館をとりまく歴史を活かしたまちづくり	東京都港区
5	まち居住研究会	国際化に向けた共住のためのルール・システムづくり	東京都新宿区
6	多摩市福祉マップを作る会	思いやりの心が通う街をめざした福祉マップづくり	東京都多摩市
7	保土ヶ谷宿400倶楽部	昭和初期の横浜の文化住宅の調査とミニ博物館づくり	神奈川県横浜市
8	「身近な環境と子どもたち」を考える会	親子でバリアフリーのまちづくりを考える～富樫地区デイサービスセンターとの連携～	石川県金沢市
9	一粒の会	ヴォーリズ建築旧八幡郵便局舎保存再生運動	滋賀県近江八幡市
10	相国寺コーポ建設組合	京都・まちなかの借地型コーポラティブハウスづくり(2)	京都府京都市
11	SHIMANTO PROJECT	シマントプロジェクト-賃貸コレクティブハウジング構想-	大阪府大阪市
12	西成まちづくり大学	下町コミュニティを生かした「生活混在」型の街づくり	大阪府大阪市
13	美しいむらづくりの会	丹波の村を我が村を都市と農村のふれあえる美しい地域に	兵庫県氷上郡
14	津山・城西まるごと博物館研究会	都市型エコミュージアムの実現めざした研究・実践活動	岡山県津山市
15	ふくおかenネット21	1人1人が自由な発想で参画できる創造的住まいづくり	福岡県福岡市
16	壺屋の通りを考える会	壺屋やちむん通り街並みづくりの実験パート2	沖縄県那覇市

1999年

<第7回住まいとコミュニティづくり活動助成>

●助成金総額 1,000万円

●助成件数 20件

●応募件数 96件

●選考委員
 委員長 西村幸夫 (東京大学) 委員 中川忠 (住宅・都市整備公団)
 委員 沖村恒雄 (住宅金融公庫) 委員 藤田忍 (大阪市立大学)
 委員 小谷部育子 (日本女子大学) 委員 森まゆみ (地域雑誌編集者・作家)
 委員 瀬良智機 (建設省)

	助成対象者	助成事業名	対象地域
1	高齢者の庭づくり研究会	Accessibleガーデンによる共生の街づくり	北海道旭川市
2	八木山松並木を語る会	仙台市八木山松並木の保全・整備	宮城県仙台市
3	同潤会鶯谷アパート借家人組合	居住者による同潤会鶯谷アパートの記録保存の活動	東京都荒川区
4	高齢路上生活者自立支援施設検討会	高齢路上生活者自立支援施設の提案と山谷のまちづくり	東京都荒川・台東区
5	「千住・町・元気・探検隊」	千住の隠れた資産 路地裏の蔵を活かした町・環境づくり	東京都足立区
6	まち居住研究会	国際化に向けた共生のためのルール・システムづくり(2)	東京都新宿区
7	住まい方研究会	世田谷発：地域で創る共生社会＝憩いの場作りから住まい作りへ	東京都世田谷区
8	世田谷にコレクティブハウスを実現する会	世田谷に住民参加型コレクティブハウスを実現させる	東京都世田谷区
9	野川ほたる村	野川のオアシス作りプロジェクト	東京都小金井市
10	エコロジカル・コミュニティ・ネットワーク	エコロジカルな住環境を創り育む住まい手ネットワーク	東京都・埼玉県
11	葉山ウォッチングの会	葉山に残る別荘の保存と活用への実践活動	神奈川県三浦郡
12	CBN(コミュニティ・ビジネス・ネットワーク)設立準備会	コミュニティ・ビジネスの支援ネットワークの確立	首都圏
13	鬼淵鉄橋を残す会	保存された鉄橋を中心とするコミュニティ作りの研究	長野県木曾郡
14	小諸・町並み研究会	小諸宿の町並み・建物・物語を活かした商都再生の試み	長野県小諸市
15	美山茅葺き研究会	茅葺き屋根を継承するための異文化間技術交流計画	京都府北桑田郡
16	野田北部まちづくり協議会	放送活動によるコミュニティづくり	兵庫県神戸市
17	黒江ワイワイ連絡協議会	つながりあおう！ノコギリ歯形の町並みと町家の再生をめざして	和歌山県海南市
18	L B研究会	定期借地権を活用したシニア向けコ・ハウジングづくり	山口県下関市
19	川尻六工匠	町並み保存活動を古木屋バンクシステムで活性化	熊本県熊本市
20	加世田石蔵活用委員会	眠れる石蔵をコミュニティの拠点として再生する	鹿児島県加世田市

2000年

<第8回住まいとコミュニティづくり活動助成>

●助成金総額 1,000万円

●助成件数 17件

●応募件数 181件

●選考委員 委員長 西村幸夫 (東京大学) 委員 藤田忍 (大阪市立大学)
 委員 小谷部育子 (日本女子大学) 委員 細谷清 (都市基盤整備公団)
 委員 笹井俊克 (住宅金融公庫) 委員 森まゆみ (地域雑誌編集者・作家)
 委員 瀬良智機 (建設省)

	助成対象者	助成事業名	対象地域
1	特定非営利活動法人 くらしの安心ネット	既存建築資産のグループホーム化と運用の調査研究	群馬県前橋市
2	まちづくり才団・川の手倶楽部	向島博覧会の開催と向島型ふれあい住宅づくりの実践	東京都墨田区
3	路上生活者と共に活動する「山谷」ふるさとまちづくりの会	山谷／地域再生+路上生活者支援の情報ネットワーク (居住・福祉・雇用に向けて)	東京都台東・荒川区
4	昭和のくらし博物館	初期公庫住宅小泉家住宅の保存と活用	東京都大田区
5	練馬まちづくりの会	石神井南口ウォークブルタウン実現にむけたCATの試作	東京都練馬区
6	グリーンネックレス構想検討準備事務局	JR中央線の高架化に伴う沿線地域の景観・環境整備	東京都三鷹市他
7	下平間団地建替推進委員会	パートナーシップ型建替 (下平間団地) 記念誌の発刊	神奈川県川崎市
8	横浜市民運営施設ネットワーク	市民運営型コミュニティ施設のネットワークづくり	神奈川県横浜市
9	特定非営利活動法人下宿屋バンク	小学校区ニューコミュニティのモデルづくり	神奈川県横浜市
10	小諸・町並み研究会	小諸宿の町並み・建物・物語りを活かした商都再生の試み	長野県小諸市
11	出雲崎妻入りの街並景観推進協議会+長岡造形大学	街並景観の修復、町家住宅の復権の試みと町の活性化	新潟県三島郡
12	市民フォーラム21・NPOセンター	街並み保全地区内の木造日本家屋を活用したNPO支援	愛知県知多市
13	千本ふるさと共生自治運営委員会 (略称じょうん)	公営住宅における住民組織の確立	京都府京都市
14	神戸復興塾	住宅地・商店街をつなぐコミュニティリンクとウォークイベント	兵庫県神戸市
15	加齢クラブ	自助努力で暮らす住職接近型のライフスタイルの実現	京阪神
16	黒江ワイワイ連絡協議会	つながりあおう！ノコギリ歯形の町並みと町家の再生をめざして	和歌山県海南市
17	原良第二マンション建替え建設委員会	マンション建て替えに四十世帯の多面的な調和を求めて	鹿児島県鹿児島市

